

明治の近代国家建設に尽力した前田正名は、阿寒の山を見てその景観に感銘し、この山は伐採して財を得るよりも観る山として残すことが地域の発展につながると嘆じたといわれています。阿寒の森はそれ以来、手つかずの自然の素晴らしさを享受できる貴重な地域資源となっています。地域の将来を世紀の単位で見つめることの大切さを、森林から教えられます。(S.K)

森づくりには数十年、数百年と、普段とは違った時間の流れ方があります。森の景観が一つ一つ違うように、森林を活用した地域再生の姿もそれぞれの地域で違っているはずですが、地域の資源である森林を長期的な視点でもう一度見つめ直してみてもうか。(M.S)

●「マルシェ:marché」とはフランス語で市場のこと、同音の「マルシェ:marcher」には歩む、行進する、進歩するという意味もあります。北海道(ノルド:nord=北)が、多くの人々が集い、交流し、活気あふれる地域へ発展するようにとの願いを込めて、「開発こうほう」の地域経済レポート特集号として「マルシェノルド」(年二回、九・三月号を予定)をお送りします。地域を考えるきっかけとなるように、毎号、地域経済特有のテーマを取り上げてまいります。

●理解を深めるために……

Books

※インタビュー

『森林科学』人と森林とのふれ合いの価値をはかる
(2005年2月)

『林経協季報 柚径』森林と風景と地域づくり
(2006年12月)

『ランドスケープ研究』環境新時代における「緑」に対する認識
(2005年)

※寄稿

『朝日新聞』「森林美学」の100年(上下)
(2009年6月11日・18日)

※地域事例1

『月刊ISM』苦東環境コモンズ誕生
(2009年11月)

●マルシェノルド バックナンバー

- 第1号 「地域経済の自立に向けて」(’99年9月25日発行)
- 第2号 「北海道ツーリズムを考える」(’00年1月25日発行)
- 第3号 「都市と商業」(’00年6月25日発行)
- 第4号 「循環型社会を目指して」(’00年10月25日発行)
- 第5号 「地域とアート」(’01年2月25日発行)
- 第6号 「地域とIT」(’01年6月25日発行)
- 第7号 「北海道の食産業を考える」(’01年10月25日発行)
- 第8号 「NPOのあり方考える」(’02年2月25日発行)
- 第9号 「北のものづくり」(’02年8月25日発行)
- 第10号 「地域経済の自立的発展と観光産業」(’03年2月25日発行)
- 第11号 「地域景観とまちづくり」(’03年8月25日発行)
- 第12号 「地域と大学」(’04年2月25日発行)
- 第13号 「北海道らしいエコツーリズムを考える」(’04年8月25日発行)
- 第14号 「地域ブランドの時代」(’05年2月23日発行)
- 第15号 「地域と医療」(’05年8月25日発行)
- 第16号 「北海道発 産消協働」(’06年2月23日発行)
- 第17号 「地域とスポーツ」(’06年8月25日発行)
- 第18号 「地方都市の再生」(’07年2月23日発行)
- 第19号 「地域と農業」(’07年8月25日発行)
- 第20号 「地域と図書館」(’08年2月23日発行)
- 第21号 「脱温暖化と地域」(’08年8月25日発行)
- 第22号 「社会的企業と地域の活性化」(’09年3月23日発行)
- 第23号 「食の安全と北海道」(’09年8月25日発行)

●開発こうほう／地域経済レポート特集号 | KAIHATSUKOHO
Regional Economic Report

マルシェノルド

●ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

(財)北海道開発協会 広報研修出版部

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目 セントラル札幌ビル
TEL: 011 (709) 5212 E-mail: pr@hkk.or.jp

開発こうほう 第560号 平成22年2月23日
発行 (財)北海道開発協会
編集協力 釧路公立大学地域経済研究センター
印刷所 (株)須田製版 不許複製
<http://www.hkk.or.jp/>